

令和 7 年 10 月 14 日

港湾局参事官（技術監理・情報化）室

第 2 回「遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる安全確保の方策に係る検討委員会」の開催 ～ 遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程の策定に向けて ～

国土交通省港湾局は、コンテナターミナルの生産性向上や労働環境の改善を図るため、遠隔操作等で稼働する荷役機械の導入を促進しております。

これらの荷役機械は、設置者が整備する運用規程により安全が確保されるところ、その立案の参考となるモデル運用規程の策定に向け、この度、下記のとおり第 2 回検討委員会を開催いたします。

記

1. 日 時：令和 7 年 10 月 16 日（木）13:00～15:00

2. 場 所：AP 虎ノ門 3 階 J 会議室 ※Web 併用

（東京都港区西新橋 1 丁目 6 番 15 号）

3. 主な議事

① 遠隔操作等ガントリークレーンの開発状況の紹介

② 遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程（案）の審議

4. 委員名簿：別紙参照

5. その他

- 本委員会は非公開ですが、冒頭のみカメラ撮りは可能です。撮影を希望される報道関係者は 10 月 15 日（水）14:00 までに、以下のメールアドレスに、氏名（ふりがな）（※フルネーム）、所属連絡先（電話番号、メールアドレス）をご連絡下さい。

送付先：hqt-ze3uva★gxb.mlit.go.jp（※「★」を「@」に置き換えてください）

登録された方は、当日は 12:50 までに直接開催場所までお越し下さい。

なお、取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

- 議事の概要等につきましては、後日、以下の国土交通省ホームページに掲載する予定です。

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000114.html

<問合せ先>

港湾局参事官（技術監理・情報化）室 小林（怜）、畑端

代表：03-5253-8111（内線 46613、46635）、直通：03-5253-8681



遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる安全確保の方策に係る検討委員会

委員名簿

区 分	氏 名	所 属 等
委員長	阿部 雅二郎	長岡技術科学大学 技学研究院 システム安全系 教授
委 員	安部 智久	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部 港湾計画研究室長
委 員	犬塚 秀世	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 主任研究官
委 員	颯田 敏和	(一社)日本クレーン協会 技術部長
委 員	白石 哲也	(一社)港湾荷役システム協会 専務理事
委 員	西村 悦子	神戸大学 大学院 海事科学研究科 教授

(敬称略、委員は五十音順)